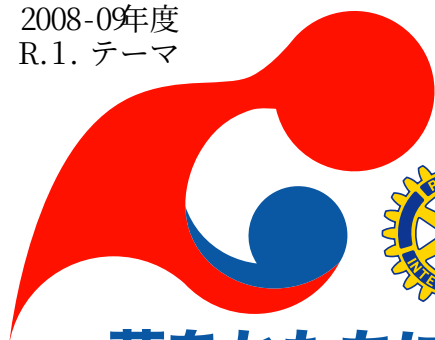


2008-09年度
R.1. テーマ



夢をかたちに



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries
R.I. District 2550 (Tochigi. Japan)

ガバナー 羽石 光 臣

2008-09年度 ガバナーの目標

「子供たちに夢を」その夢をかたちに

「きれいな草原の牛」

野村 康 太 (宇都宮細谷小)
文星芸大子ども芸術祭・奨励賞



今月のガバナーズ・コラム

人は万物の長 P2

「ロータリークラブの価値は、
このクラブが地域社会に、
如何なるプロジェクトを実施したか、
如何なる多額の寄付をしたかではなく、
そのクラブが如何なる人を育てたかによって決まる」
(1974年度 RI会長 ウィリアム ロビンズ の言葉)

1月のロータリーレート

米ドル = 88円

目 次

- P2 羽石ガバナーメッセージ
- P3 台湾ロータリー米山会年次総会と
台中文心 RCに出席して
- P4 ロータリー理解推進月間に因んで
- P5 「第 37回ロータリー研究会」報告
- P6 R第 2550地区 第 14回親善野球大会(報告)
- P8 国際親善奨学生募集要項
- P9 ロータリー世界平和フェロー募集要項
- P10 公式訪問日より
- P16 ハイライトよねやま
- P18 新入会員紹介
- P19 文庫通信
- P20 会員増強・出席報告



国際ロータリー第 2550地区 ガバナー事務所

〒 320-0066 栃木県宇都宮市駒生 1-1-6 財団法人 栃木県青年会館 コンセーレ 4階
TEL 028-611-3808 FAX 028-611-3809
<http://www.rid2550.jp> E-mail : d2550@silk.ocn.ne.jp

07
2009-1



人は万物の長

国際ロータリー第2550地区
2008-2009年度ガバナー

羽石光臣（宇都宮東 RO）

人は万物の長

国定「修身」教科書

尋常小学第四学年（明治 37～）

人は万物の長と申します。そのわけは、草や木は、じゆうに、動くこともできず、魚や鳥やけものは、動くことができても、人のような知識がありません。また、人には良心があって、よしあしをわきまえ、わるいことをしようとしようと、良心がとがめます。また、人は、よのため、人のために、なることをするのが、つとめだと知っています。それゆえ、人は万物の長と申すのであります。万物の長と云まれたものは、徳をおさめ、知をみがき、人の人たる道をつくさねばなりません。

私は「人生の目的は徳の目方を重くして、魂を軽くする」と教えられました。

「人生とは心を高めるために与えられた期間であり、魂を磨くための修養の場であります。」稲森和夫 京セラ創業者の言葉です。私たち職業人は、仕事を通して人格が磨かれてきたと思います。人は一人では生きられない、生かされていることに気がつくことが、人生を学ぼうとする始めではないでしょうか。思いやりの心が芽生え、親切、感謝の心が育まれ、心が豊かになり精神的に成長します。一方、仕事を通して収入が増えて行きますと、物の豊かさを求めますが物欲には限度がありません。自利利他の心で徳を積み心の豊かさを求めたいとする心との分岐点は、知足常楽、足りるを知る心（森鷗外の高瀬舟）、衣食足りて礼節を知る心にあると思います。一方向的史観の直線向上には、自然界から考えても限界があります。円環的史観、螺旋向上で、精神的豊かさを求めなければ、人生の目的である魂は磨けません。

「決議 23-34」の「利己的な欲求」と「他人のた

めに奉仕したいという義務感」との間の矛盾を和らげようとする人生の哲学である「超私の奉仕」と「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」を行動で示す事によって、魂が磨かれるのではないのでしょうか。

螺旋向上は日本古来の考えです。日本には「稽古」という言葉があります。「稽」は「深く考える」の意です。ですから「稽古」は古いこと過去に確立されたことを省みることでもあります。日本人は「稽古」を通じて基本に還ることを知っていました。「稽古照今」は「古事記」の序文にある言葉です。「古を（昔を）よく稽（考）えて知り学んで、既に廃れてしまった風俗（道徳）をもう一度正し、現在の基準とすべく、失われようとしている貴重な文献を補完するために、この古事記を書きあらわすものである」。

茶の湯の千利休は「稽古とは、一より習い十を知り、十よりかえるもとのその一」とあります。一から学び始めて十まで行ったら、それで完成ではなく、また一まで戻ってくる、そして、初心に返ってあらためて一から学びなおすのです。「十よりかえるもとのその一」が大切です。「十」まで行って戻ってきた「一」は、もはや前回の「一」ではありません。「十」を知った上での「おおもとのその一」とあるといっています。

江戸時代の高僧の良寛さんは、てまり歌の中で「つきてみよ ひふみよいつむなや ここのとを とをとおさめて またはじまるを」。手まりをついてごらんさい、一（ひ）二（ふ）三（み）四（よ）五（いつ）六（む）七（な）八（や）九（この）十（と）を十（とを）と納めて、また最初の一に戻ってつきはじめるように、何事ももうこれでよいという、終わりが無いのだという意味です。ロータリーの原点に戻り、再び学び、省みて更に前進をする、その繰り返しから人格を向上させ、魂を磨きたいものです。



台湾ロータリー米山会年次総会と 台中文心 RC に出席して

元 R 理事
(財)ロータリー米山記念奨学会理事長

板橋 敏雄 (足利東 RC)

12月 12日～ 14日に於いて、私は台湾米山会の総会に出席のため台北市と台中市を訪問してまいりました。12日 12時 25分に台北空港には阮理事長はじめ陳元理事長等 4人のロータリアンに出迎えを頂きました。その日、昨年台中市に誕生した米山学友による台北市東海 RCに次ぐ 2番目の台中文心 RCを訪問するために、その足で、昨年開通した新幹線に空港最寄の桃園駅より乗り込みました。日本の新幹線 700型が走っており日本よりも静かな感じでした。新幹線の開通により台湾の人の交流が大変に盛んになったと聞いていましたが、その通り満員に近い盛況でした。

台中市の駅には、マイクロ林さんご夫妻はじめ台中文心 RCの会長はじめ数人の出迎えを受けました。早速台中市（人口 100万人の台湾第三の町）の中心部にある立派な商業ビルの 5階を全部購入した、財団法人中華扶輪教育基金会の事務所に案内されました。広い会議室、ロータリー文庫、等広く立派な事務所で、米山学友を始め初代基金合理事長の療先生（93歳で毎日患者を診ているロータリアン）にもお会いしましたし、マイクロ林さんから基金会の由来をお聞きしました。台湾全国をカバーしているそうです。

その後、台中文心 RCの明治（ニックネーム）さん女性の学友と会長の案内で約 3時間市内観光を致しました。市街地には日本時代の建物が生かされて、近代化と良くマッチしていました。7時から

のロータリークラブの例会は家族会（毎月一度行われる）で、大変に和気藹々とした活気のある例会でした。昨年 8月に 27名でチャーターを受けたクラブは、16名増強に成功して 43名になっていました。4つのテストとロータリーソングの後、会長報告や幹事の報告も実にユーモアに富んだ例会で、特に家族会ですので、其の月の誕生日を夫婦のどちらかが迎えたカップルが、面白おかしく其の日常生活を語り笑いが絶えませんでした。私は今年度 RI会長の DKLeeさんとは、同年の理事を過ぎたので、皆様のクラブの楽しさや、会員増強の状況を私信で報告をして置くと約束しました。大半の会員が米山学友ですので、そうした家族的な親身なクラブが出来上がったのだと思いました。

それに比べどうしても日本のクラブ例会の持ち方は、形式にこだわり過ぎている様に私には思えました。台中文心 RCの委員会活動もなかなか盛んです。翌日に台北で開催された中華民国扶輪米山会でもしっかりした活動報告がなされました。

台中文心 RCの例会は毎週水曜日の午後 6時から開催されていますので、台中ご訪問の節には、メイクアップをなされたら如何でしょう。半分くらいのメンバーが米山学友ですので、日本語で通じますのでお楽しみ頂けると思います。

紙面が尽きてきましたので、本題の中華民国扶輪米山会総会の感動的な場面は来月にご報告いたします。





ロータリー理解推進月間に因んで

地区ロータリー情報小委員長
梁 島 伸 幸 (壬生 RO)

ロータリーのDNAを伝える
～利己から利他への融合・転換～

1900年代に入ると、いくつもの社交団体、親睦団体が作られました。しかし、これらの親睦のみを目的とするクラブはいずれは消え去る運命にありました。

シカゴ・ロータリークラブでは当時の社会情勢から、親睦に加えて互惠関係が盛り込まれると商売の上での旨みもあって、急激な発展を遂げるのでした。

その後、ライオンズ、ソロプチミスト、ゾンタ、キワニスなど、少なからずロータリークラブの影響を受けたクラブが幾つも設立されました。これらは、現在も確実に存在しそれぞれが独自の奉仕活動を展開しています。

ロータリーをはじめとするこれらのクラブが、今も尚活動を続けていられるのは単なる親睦団体ではなく、対社会的奉仕活動を行ってきたことにより、社会に認識され人々の心に根付いたからではないでしょうか。

ロータリークラブは、その時代情勢によって生まれるべくして生まれたとされています。しかし、ロータリークラブもまた、他の親睦団体のようにまずは親睦からスタートしたのだと言う事実こそロータリーのDNAではないでしょうか。このDNAも新たな概念を組み込み少しずつ変異します。その概念こそはドナルドカーターの社会奉仕概念であり、アー

サー・シェルドンの職業奉仕の概念、あるいは決議 23- 34等でしょう。

利己を目的とする親睦や互惠関係から、他人のために尽くす利他へと融合・転換させたことが、ロータリーの発展に繋がったのでしょうか。

“奉仕、ハウシとツクツクハウシじゃあるまいに” “親睦、シンボクと木魚じゃあるまいし” きっと、少なからざる皆さんが思っていることでしょう。

初期のロータリーから親睦派と奉仕派の対立はあったようです。

『あなたはロータリーを深く理解し、その目的に共鳴して入会しましたか？』

私には耳の痛い問いです。答えは『いいえ、強く誘われて断れずに入会しました』です。

それでも良いではありませんか。真の互惠関係は商売上の旨みのみならず、精神性をお互いに高めることにあったのです。だからこそ、職業奉仕の概念が受け入れられたのでしょうか。人と出会い、人と語らい、お互いに良き影響を与え合う。そこから、奉仕の萌芽が始まるのではないのでしょうか。もう、お気づきのことと思いますが、その過程こそロータリーの歴史そのもののなのです。

“それでこそ真のロータリアン”です。ロータリーを深く理解しロータリーのDNAを次の世代に繋いで下さい。





「第 37回ロータリー研究会」報告

国際ロータリー第 2550地区
2008-2009年度ガバナー

羽 石 光 臣（宇都宮東 RO）

ロータリー研究会は毎年この時期に開催されます。
（11月 21日～）

D.K.Lee国際ロータリー会長、モンティ・J .オー
デナート副会長、ポールA .ネッツェル国際ロー
タリー理事・執行委員会委員長、ジャクソン謝三
連国際ロータリー理事、ピチャイ ラタクル財団
管理委員長代理、その他韓国、台湾からも元国際ロー
タリー役員の皆様をお迎えして開催されました。

特別講演の講師として、小泉純一郎元内閣総理
大臣による「日本の進路」、環境問題を岡崎 洋（財）
地球・人間環境フォーラム理事長（元環境庁事務
次官 /元神奈川県知事）より「環境問題について」
お話頂きました。

本会議 第 1セッション「ロータリーの長期計画
と R財団の未来の夢計画」

ロータリーの長期計画

財団の未来の夢計画

本会議 第 2セッション「ポリオ撲滅プログラム」

本会議 第 3セッション「水・保健と飢餓追放・
識字率向上」

危機下の乳幼児および児童・水と衛生

本会議 第 4セッション「会員増強」

のプログラムで一日目 8時 30分開会式から 3日目
16時の閉会式までの長時間の研究会でした。内容
につきましては後日、研究会の報告書が 2月上旬
に発行されますのでそちらを参考にして下さい。

ロータリアンが研究会から学ぶことは勿論大切
なことです、それにもまして大切なことは国際ロー
タリーの要人達が日本のロータリー研究会に参加
され、日本のロータリアンの学習に対する真摯な
取り組みを肌で感じて頂き、その上にオープンフォー
ラム等での質疑応答などから「職業奉仕」「決議
23-34」に対する日本のロータリアンの考えを知っ
て頂くことは、日本のロータリーを理解して頂く
上でも貴重な会合であると思います。





RI第 2550地区 第 14回親善野球大会(報告)

14回親善野球大会実行委員長

佐伯 秀 利 (宇都宮北 RC)

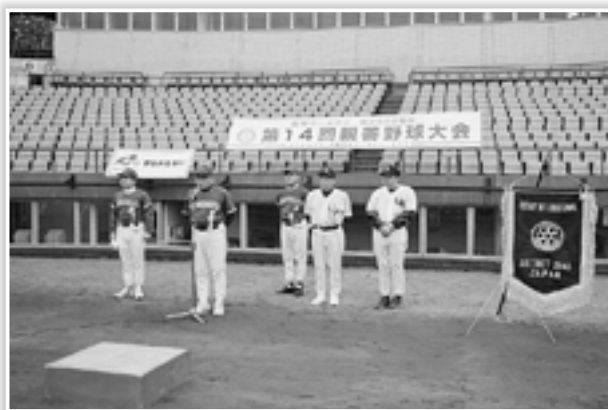
第 14回を迎える RI第 2550地区親善野球大会が、11月 6日(木)に宇都宮グランドホテルで前夜祭を、野球大会は 11月 9日(日)に栃木県総合運動公園で、参加 10チームによる選手たちの体力の限界に挑戦するかのような澁刺としたプレイの中で賑々しく行われました。

前夜祭は午後 6時 30分より大会会長鈴木宏の開会の言葉より始まり、主催者である羽石ガバナーの野球の歴史に関するお話があり、新たな知識を得ることができました。前夜祭の最大のイベントである組み合わせ抽選会では、宇都宮北 RCはホストクラブであり唯一のシード権(大会運営上)を持っていましたが、全国大会でも優勝経験のある鹿沼 RCがいの一番に宇都宮北 RCと対戦する籤を引当て、その瞬間他の参加チームが一応の安堵感に包まれた事は想像に難くないことでした。前夜祭は終始和やかに進行しましたが、ガバナーは自分の所属する宇都宮東 RC

には野球部が存在しないため、このような会があるのはご存じ無いとの事でした。囲碁、ゴルフ等も全国大会がありますが、2550地区も野球を通して、より友愛の心が広がればと思います。

さて、野球大会は一日中曇天の肌寒い中ではありましたが、朝 8時 40分より、BUNSEI JOINT BANDの華麗なマーチのもと、参加 10チームの選手たちによる入場行進から始まり、君が代・奉仕の理想を斉唱した後、本球場・A球場・C球場に分かれ、トーナメント方式により試合を行い、日頃の練習の成果を十分に発揮された結果、Aブロックでは鹿沼 RCが、Bブロックでは宇都宮 90RCがそれぞれ優勝し、午後 4時に幕を下ろすことができました。

来年度は、宇都宮南 RCがホストクラブとなり開催されます。他クラブの参加をお待ちしております。





R第 2550地区 第 14回親善野球大会結果

平成 20年 11月 9日

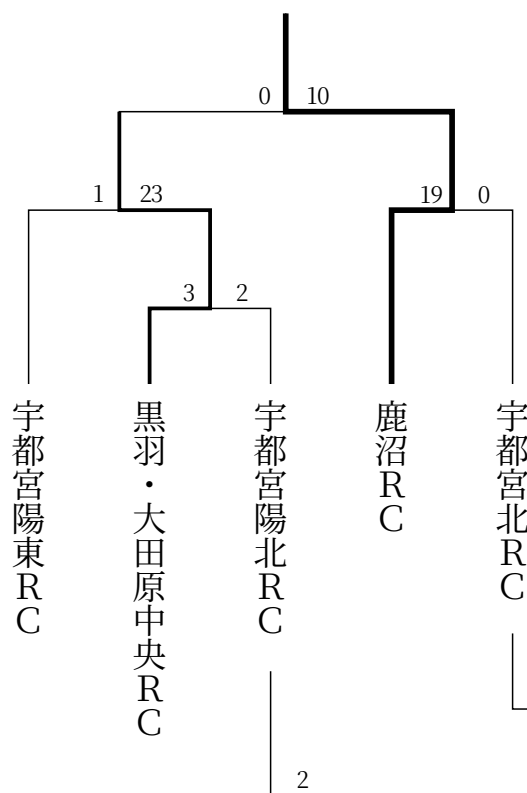
栃木県総合運動公園 本球場・A、C球場

【 Aブロック 】

優勝

本球場

鹿沼 RC



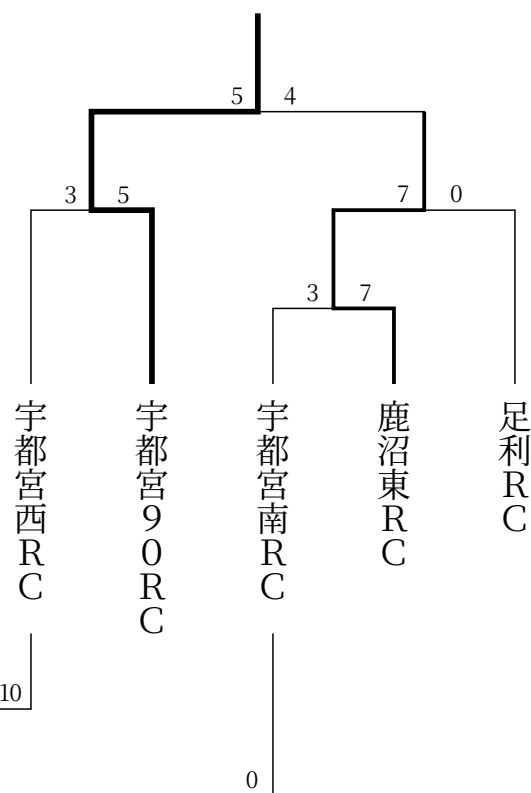
A球場

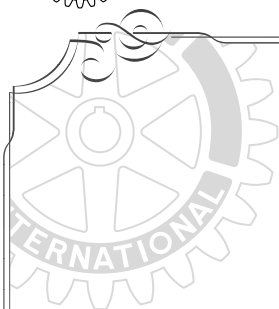
【 Bブロック 】

優勝

C球場

宇都宮 90RC





国際親善奨学生募集要項

ー 2010-2011年度ロータリー財団国際親善奨学金ー

国際親善奨学金プログラムは、国際ロータリーの目的である国際理解と世界平和の推進を国際親善奨学生の派遣を通して支援するものです。

国際親善奨学金は、男女年齢を問わず、ロータリー・クラブが存在する他国での留学を希望する者に支給されます。

奨学生は、留学国では親善使節としての役割が期待されますが、派遣国（日本）及び受入国（留学国）のロータリー・メンバーが奨学生のカウンセラーとなり、留学生活が安心して送れるよう、オリエンテーションや助言を与えサポートします。

対象留学期間（奨学年度）は、2010年 7月 1日以降に始まります。

1 募集奨学金の種類：

- (1) 1学年度国際親善奨学金：申請者が希望し、ロータリー財団管理委員会が承認した教育機関における 1 学年度（通常 9ヶ月間）留学の為の奨学金。
- (2) 2年マルチ・イヤー国際親善奨学金：申請者が希望し、ロータリー財団管理委員会が承認した教育機関に於ける学位取得目的での 2年間留学の為の奨学金。

2 一般的資格条件：

- (1) 最低 2ヵ年の総合大学または単科大学の大学課程を修了していること。又は、高校を卒業した後、2ヵ年間以上当該の専門職業に従事していること。
- (2) 日本人で、栃木県内の、全日制教育機関の学生、勤務者、居住者、本籍所有者。
- (3) 国際ロータリーが定める語学試験に合格すること。

注：ロータリー関係者及びその配偶者、直系卑属等は応募資格無し。

3 奨学金額及び奨学金で賄われる費用：

- (1) 日本・留学国間往復旅費、通常の授業料、留学国での通常の生活費等。
- (2) 奨学金額：
 - 1学年度国際親善奨学金：US\$25,000とする。
 - 2年マルチ・イヤー国際親善奨学金：US\$12,500/年とする。

4 申請・選考方法：

- (1) 申請手続き：申請者の本籍、居住地、勤務先等の最寄のロータリー・クラブの推薦を受け（推薦取得の為、クラブでの面接等の手続きが必要です）、同クラブを通して申請すること。
- (2) 地区申請締切日：2009年 4月 20日（必着）
- (3) 選考方法：地区選考試験（書類審査、筆記・面接試験等 2009年 6月上旬予定）実施の上、国際ロータリー・ロータリー財団にて最終決定（2009年 12月中旬頃）する。

5 申請書請求 及び 国際親善奨学金の詳細については、下記ホームページをご確認下さい。申請書類もホームページよりダウンロードし、プリントアウトをしてご利用下さい。

<http://www.rotary.or.jp/> → 各種資料 → R財団、

<http://www.rotary.org/ja/> → 学生と青少年 → 国際親善奨学金

6 問合せ：

氏名・申請資格・希望留学国・奨学金種類、連絡先（TEL、FAX E-mail、携帯 TEL、住所等）、及び受験言語（英語、仏、独、伊等）を明記し、下記宛 FAX又は E-mailにて連絡する事。

*受験言語を必ず明記して下さい。

7 申請書送付先：

国際ロータリー第 2550地区国際親善奨学金委員会：喜谷 辰夫

〒321-0194 宇都宮市上横田町 798 トヨタカローラ栃木株式会社内

FAX: 028-659-4115・TEL: 028-658-2221・E-mail: kidani1724@corolla-tochigi.co.jp

以上



ロータリー世界平和フェロー募集要項

国際ロータリー第2550地区 ー 2010年度ロータリー世界平和フェローシップー

ロータリー世界平和フェローシップは、平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター提携大学（7地域 8校）において、国際研究、維持可能な開発、平和研究、紛争解決に関する修士課程での研究機会を提供するものです。

ロータリー世界平和フェローは、生涯、仕事や奉仕活動を通じて国内外の協力、平和、紛争解決を推進する指導者となるよう期待されますが、派遣国（日本）及び受入国（留学国）のロータリー・メンバーがカウンセラーとなり、留学生活が安心して送れるようサポートします。

- 1 ロータリー・センター提携大学と留学期間：※詳しくはロータリー・ウェブサイト参照の事

(1) チュラロンコーン大学：タイ、バンコク	3ヶ月プログラム
(2) デューク大学：米国ノースカロライナ州ダラム 及び ノースカロライナ大学チャペルヒル校：米国ノースカロライナ州チャペルヒル	21ヶ月プログラム
(3) 国際基督教大学：東京都	21ヶ月プログラム
(4) サルバドル大学：アルゼンチン、ブエノスアイレス	18ヶ月プログラム
(5) ブラッドフォード大学：イングランド、ウェスト・ヨークシャー	15ヶ月プログラム
(6) カルフォルニア大学バークレー校：米国カルフォルニア州バークレー	21ヶ月プログラム
(7) クイーンズランド大学：オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベン	16ヶ月プログラム
- 2 一般的資格条件：
 - (1) 大学（またはこれに相当する高等教育機関）から学士号を取得している（4年生教育課程）
 - (2) ロータリー・センター提携大学の修士課程プログラムで必要とされている関連分野において合計最低3年間のフルタイムの職務経験（有給又は無給）を有していること
 - (3) 2ヶ国語以上の言語に堪能であること（各校ごとに言語に関する必要条件あり）
 - (4) 優れた率先指導力を備えているとともに、職業や学業における業績や、個人的活動および社会奉仕活動を通じて、国際理解と平和に対する熱意を示していること

注：ロータリー関係者及びその配偶者、直系卑属等は応募資格無し。（退会後 3年間は資格無し）
- 3 フェローシップ資金で賄われる費用：
 - (1) 最高 2学年度分及び実地体験の資金。（留学先によって異なります。約 \$ 60,000程度）
 - (2) 内容：学費・授業料、標準的な宿泊費・食費、交通費、雑費、実地体験資金。
- 4 申請・選考方法：
 - (1) 申請手続き：申請者の本籍、居住地、勤務先等の最寄のロータリー・クラブの推薦を受け（クラブでの面接等が必要で）、同クラブを通して申請すること。
 - (2) 地区申請締切日：2009年 4月 20日（必着）
 - (3) 選考方法：地区選考試験（書類審査、筆記・面接試験等 2009年 6月上旬予定）を実施し、7月 1日までに国際ロータリー財団に申請。最終決定（2009年 10月頃）
- 5 申請書：
http://www.rotary.org/RIdocuments/en_pdf//083en.pdf（日本語版は en→ ja）
- 6 問合せ：
当地区ガバナー事務所 Email:d2550@silk.ocn.ne.jp TEL028-611-3808
氏名・申請資格・希望ロータリー・センター、連絡先（TEL、FAX Email、携帯 TEL、住所等）並びに受験言語を明記し、Email or FAX（028-611-3809）にて連絡する事。
- 7 申請書送付先：
国際ロータリー第 2550地区国際親善奨学金委員会：喜谷 辰夫
〒321-0194 宇都宮市上横田町 798 トヨタカローラ栃木株式会社内
Email: kidani1724@corolla-tochigi.co.jp FAX: 028-659-4115・TEL: 028-658-2221

以上

公式訪問だより

足利東ロータリークラブ 公式訪問

- 8月 5日（火曜日）
- 会場：足利プリオパレス

第8グループガバナー補佐
黒川 貫 男



いよいよ第8グループの最初のガバナー公式訪問が真夏の太陽が輝く灼熱の日開催され、足利東 RCの会員も公式訪問の重みを踏まえて臨んでいる様子が私にもひしひしと感じられ、さすがバストガバナーや米山記念奨学会理事長を輩出している名門クラブの重厚さに圧倒されながらも無事に公式訪問を終了することが出来ました。羽石ガバナー卓話では RI会長の「夢をかたちに」するために、ロータリーで人格を高め、分かち合いの精神を学び、友情を深め、切磋琢磨しながら自己改善を計ることによって真の奉仕の精神が育まれると力説をしておりました。

またガバナーも足利東 RCが特段の取り組みをしている WCS（フィリピン奉仕活動）には大変関心を持たれており、このプログラムの中心的な立場の中谷会長にしきりにプログラムの内容を質問されていた様子が印象的でした。

ニコニコ BOXに提供された金額の多さには驚くべきものがありました。さすが会員の方々の「ロータリーの奉仕の精神」には敬服いたしました。

足利・足利西・足利わたらせ ロータリークラブ 公式訪問

- 8月 29日（金曜日）
- 会場：足利プリオパレス

第8グループガバナー補佐
黒川 貫 男



残暑厳しき夏の終わりに羽石ガバナー公式訪問を 3クラブ合同で開催することが出来ました。今回の合同公式訪問は、3クラブが 1回で済ませていいのかと躊躇いもありましたが、クラブとクラブ、会員と会員との親睦の和の広がりを重視して勇気を持って開催いたしました。結果はそれぞれのクラブが取り組んでいるプログラムを会員それぞれが「ロータリー」という共通認識の中で勉強が出来、非常に意義深い公式訪問であったと自負いたしております。

3クラブの合同公式訪問ということでクラブ協議会は簡単に済ませましたが開くクラブの会長の挨拶の中、今年のクラブ目標やそれぞれのプログラム取り組みが紹介され、それぞれに 3クラブとも活発な事業に取り組んでおりました。その後、各担当者による事業詳細の説明もあり、普段では自クラブのプログラムしか解らないところですが他のクラブの事業の内容まで理解でき、非常に有意義なガバナー公式訪問でした。

公式訪問終了後の懇談会の会場では羽石ガバナーを中心にロータリー談義に花が咲き、始終和やかな雰囲気の中、公式訪問の全てが終了できました。



今市きぬロータリークラブ 公式訪問

- 9月2日（火曜日）
- 会場：ホテル つたや

第7グループガバナー補佐
三品一男



「行動で奉仕の実現」と提唱した鈴木郁男会長に「あなたのクラブを支援します」と静かにアドバイスされる羽石ガバナーとの懇談会は心地良いリズムで白と黒の基石が並ぶ俎の様に！時には熟慮された羽石ガバナーの布石にメモを取る吉原副会長、隣席で頷く近藤浩文幹事。こうした場面が多々見受け、予定の時間が短く感じた。

6:30、夜間のガバナー公式訪問は第7グループ唯一今市きぬ RCのみである。

鈴木会長（47才）の点鐘にて開会、会員数 28名平均年齢 55才 7ヶ月の若さに満ちたクラブである。40才～50才代の会員が 64%をしめ、尚更に職業分類でも医療薬品業に 8会員が在籍されている。夜のガバナー公式訪問の選択に納得。

プログラムのガバナー卓話中もプロジェクタースクリーンの説明「決議 23～34」の場面にあっては特に見入って居た様子であった。

ロータリーウェブサイト精通された会長の情報がメンバーにも伝わっている感を得た G公式訪問でした。

点鐘後記念写真を撮り引き続いて別室に準備された懇親会場に案内され和やかな晩餐に甘んじた。今市中心街にあるクラブ例会場にも夜の帳が落ち充実した 1日が終わりました。

今市ロータリークラブ 公式訪問

- 9月17日（水曜日）
- 会場：ブライダルパレス「あさの」

第7グループガバナー補佐
三品一男



会員数 43名で創立 50周年を迎え様としているクラブで、例会場を本年度より新たなこの「あさの」に移動したと聞き及び私は早めに到着した。

出迎えてくれた S AAの細井達也会員が営むブライダルパレスであった。

11:00 小会議室で行われた懇談会には堀井正喜会長、石塚満エレクト、福田幹事、粉川副幹事の 4名と羽石 Gと三品 AG（私）及び他に随行員 2名が少し間を置き正座しての懇談会である。第7グループとして羽石 Gの配慮をいただき私共の随行者も同席参観させていただいている。「現況報告書」及び「効果的な今市ロータリークラブとなるための活動計画の指標」の内容や、多角的になった奉仕活動の充実の為に適切な指導を頂いた。特に「3年前の吉田ゆきちゃん事件を教訓とした奉仕活動や世界遺産の（日光の野生）をテーマにしたネイチャーワールド写真展など文化活動」や、創立 50周年の資料収集で創立当初より（1960～1996年まで）の記録が台風雨（1990年）にて流失してしまった（当時のクラブ事務所は鬼怒川カンツリークラブ内に置いていた為）搜索手段は何か無いですか？（直前クラブ協議会時に今井広報委員長より預かった宿題の件）は時間を掛けたアドバイスとなりました。羽石 Gの卓話中も会員の横田ワールド「ネイチャーワールド写真展」の一部が例会場に展示され「日光の野生」を誇張し続けていた。大切にしたいものですね、世界の日光の自然。



大田原ロータリークラブ 公式訪問

- 10月 23日（木曜日）
- 会場：いわいや

第1グループガバナー補佐
塩川 美好



第1グループで最も歴史と伝統のあるクラブ、グループ6回目の訪問、下鳥会長、長嶋幹事、吉成副会長、宇賀神副幹事の出迎えを受け、羽石ガバナー、石橋・尾野崎随員と共に会場へ到着、休憩後早速会長・幹事との懇談会、クラブからは、会長・幹事・吉成副会長・宇賀神副幹事・岩上情報委員長が出席、自己紹介、続いて懇談、クラブの問題点等について協議。ガバナーからは「現況報告書」について2・3の指導助言を受ける。その他ロータリー全般について相互情報交換等で1時間が終わる。

特にRIのテーマに沿って、下鳥会長の肝いりで1年間の研修テーマ「世界の食料と飢餓問題」について委員会を特設し、全員で研究しあい意識の高揚を図ることに力点をおいている、まさにCIPであると感じる。

例会は、12時より食事に続いて、通常の幹事報告、会長の時間、委員会報告等があり、ガバナーの記念卓話の前にスタジオへ移動し記念撮影、その後記念卓話、自己紹介から始まり、本論に入り、(Ⅰ)RIについて、(Ⅱ)地区とクラブとの関係、(Ⅲ)RI会長の強調事項（水、飢餓、識字力）(Ⅳ)ロータリー運動(Ⅴ)ロータリー財団等約60分、ロータリーの歴史、現在までの経過等についてパワーポイントを使い、視覚・聴覚を通してしかも具体的に、ガバナーの基本方針等をも含めて理解を図る。

また、国際奉仕関係（ネパールの子供たちへの支援活動）、社会奉仕では、善勝川の清掃活動を10年来継続していること、その他特設の研究グループで新しく取り組んでいることなど、今後も継続して活動するよう示唆がある。

当クラブは歴史があるだけに重みを感じ、公式訪問も和やかなうちに終わる。ますますの発展を祈念する。

黒羽ロータリークラブ 公式訪問

- 10月 24日（金曜日）
- 会場：ホテル 花月

第1グループガバナー補佐
塩川 美好



第1グループの公式訪問は黒羽ロータリークラブが最後である。しかし朝からあいにくの雨、晴れ男なのに「なぜ」と首をかしげる。会場がホテル花月、眼下に那珂川の清流、心地よい川の流れ、雨と川、なんとも言えない風情であり情緒豊かな会場である。

雨の中、羽石ガバナーは随員とともに10時30分会場へ、本当にご苦労さまです。10時50分より会長幹事会、部屋は5階、花月で最も眺めの良い部屋で11時50分まで1時間。

まず初めに坂本会長より会長方針（会員増強）、以前は30名を有していたが現在は17名、いろいろと隘路はあるが増強を図りたいと強い決意を述べられた。

ガバナーの公式訪問は黒羽が35回目、約7割が終ったのであるが、ガバナーからは少人数のクラブの悩み、当地区に現在20人以下が20クラブ存在する現況である。特に委員会活動に問題があることを他のクラブを例に指導された。その他「現況報告書」の内容について数点指導助言を受けるが、「にこにこボックス」の支出については明細が記入され、他のクラブで参考にするよう指導していきたい。



クラブの合併について話題になったが、クラブにはそれぞれカラーがあり、困難である。退会者が出ないような方策も考える必要があるだろう。

例会に入り、ガバナーの記念卓話、卓話はパワーポイントにより「RIのテーマ、活動内容、ガバナーの方針等」映像を通して具体的に約 60分にわたり話された。

最後に黒羽は奥の細道でも由緒ある歴史の街であり、明治・大正の建物がいまなお残っている。今後一層のロータリー活動を望む。

田沼ロータリークラブ 公式訪問

■ 10月 30日（木曜日）

■ 会場：道の駅どまんなかたぬま

第 9グループガバナー補佐

寺 内 治 男



会長、幹事との懇談会は 10月 30日 11時から道の駅どまんなかたぬまの例会場で開催されました。出席したメンバーは、羽石ガバナー、寺内第 9グループガバナー補佐、炭田地区幹事、大城宇都宮東 RCプロジェクト委員長、大関会長、押山幹事、斉藤副会長、高沢副幹事、横塚情報委員長、亀田地区クラブ情報委員長、松本 SAA、酒井副 SAAです。

大関会長よりクラブの全般にわたって現況についての詳しい報告がありました。続いて羽石ガバナーよりクラブ現況報告書についての詳細にわたっての指導助言がありました。第 9グループの他のクラブにも共通していることですが、各クラブとも歴史を重ねることで RIの定款や細則、その他の規約文書との間の整合性を見直さなければならぬことが多くあるように思われます。さらにどまんなかたぬまフェスタでのチャリティー抽選会の収益金の市への寄付、また WSC事業について過去の問題点が報告され、今後の対応や補助制度がある等適切なアドバイスがありました。

通常例会では羽石ガバナーの挨拶の中で、ご母堂が旧田沼町のご出身ということもあって、少年の頃からの田沼の山々や川、里のことなどが思い出され、身近に感じられているなど和やかな雰囲気の中で卓話が進められました。つづいて RIや RI2550地区の今後の目的や方針などパワーポイントを駆使してわかり易く解説されました。よりよく理解できたものと思います。

1時 30分より炉辺会合となりました。押山幹事の司会で、大関会長が議長となり、ガバナー補佐事前訪問時にまとめられた質問事項を中心に会合が進められました。

- 1: 田沼 RC細則第 1条財務第 4節に「すべての資金業務の処理は毎年 1回有資格者によって全面的な監査が行われるもとする」とあります。当クラブでは現在有資格者が退会したため欠員となっているが、この場合どのようにすべきか。（会計 奈良原 守）
- 2: CLPについて地区とクラブ間において整合性がとれないように思いますが、地区委員会名とクラブ委員会名とその事業内容などです。（職業分類、ロータリー情報委員長 峰崎 武明）
- 3: 新入会員加入のための勧誘方法として何か得策はありますか。（会員組織委員長 飯島 満）
- 4: 田沼 RC細則第 6条入会及び会費第 3節（1）に「年齢 80歳以上ロータリー歴 20年以上で合計が 100以上の会員は会費を半額とする」とあります。これは当クラブ独自のものですが、他のクラブでこれに類似したものがありますか。（ロータリー財団委員長 山越 密雄）

以上の 4項目ですが羽石ガバナーより、一つ一つ丁寧に適切な助言がありました。特に会員増強については各クラブとも共通の悩みで苦勞していることです。これについて寺内ガバナー補佐より、佐野クラブで担当が 3年間継続するなどで会員増強委員会を発足させているなどの具体的な報告もありました。

最後に羽石ガバナーより、クラブの平均年齢が比較的若々しく年齢構成のバランスがよい、またニコニコ BOXの収入が多いのは良いことだ等の講評があり、充実した公式訪問の一日となりました。

栃木西ロータリークラブ 公式訪問

- 11月 11日（火曜日）
- 会場：サンルートプラザ栃木

第 6グループガバナー補佐
平 野 正 之



羽 石 光 臣ガバナー卓話要旨

私が宇都宮東 RCに入会しました年は、29年前の 1979年でアメリカと中国が国交回復した年です。その年度に、宇都宮東 RCから初めてのガバナーに、故斎藤五一さんが就任致しました。私は、辻由兵衛 PCに続き 3 人目です。

ロータリーの友に、パスト・ガバナーで京都の堀場製作所の会長の堀場氏の記念講演の記事がありました。「人間は欲と倫理が別々のものとして与えられてしまいました。動物はおなか一杯になったら、それ以上のものは殺しません。人間は 1億持ったら 10億、10億儲けたら 100億といくのではないのでしょうか。欲と抑止力のコントロールが、次世代の課題ではないのでしょうか。一人一人の人間が、自分の考え方、自分の哲学、自分の価値観を持つしかないでしょう。人間から欲を無くしたら、人間は滅びてしまいますし、道徳がなければ社会は混乱が起こります。これを救えるのは世界でただ一つ、ロータリーの心ではないのでしょうか。人類別々に与えられた、相反する心を、奉仕活動を通して両立させ、調和させて行くのがロータリーの心の一つであります。」と言う内容がありました。私にとってそれまでは、ロータリーは自分の生活、仕事とは別の世界でしたが、何か心に結びつきが芽生えました。そして、それが「決議 23- 34」の、「ロータリーとは利己と利他との調和を目的とする人生の哲学である」と知ったのは、ロータリーに入会して随分経ってからでした。

金田一春彦さんの書かれた「童謡・唱歌の世界」に、「子供が理解出来ようが、出来まいが、いいものは無理にでも与えるのが大人の責務だ。」国語学者になるほどの金田一春彦さんでさえ、小学校の時に覚えた唱歌の趣が分かってきたのは中学校に進んでからだといい、「子供には、時には程度の高いものを与えて、今にきつと良さが分るようになる、と教えることも必要」と書かれています。

この素晴らしい「ロータリーの心」の種は、入会された方の心に、すぐに蒔かなければならないと思います。種を蒔かなければ芽は出ません。

ロータリーの原点

ロータリーの目的は、価値ある事業の基礎として、「奉仕の理想を」奨励することです。奉仕の理想（理念）は「他人のことを思いやり、他人のために尽くす心」です。奉仕の理念は「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。「常に思いやりの心をもって、他人のお役に立とうとする心」は人間の根底にある考えで、民俗、宗教を超えて同じ様です。

キリストは、「己の欲する所を人に施せ」。孔子は、「己の欲せざる所、人に施す勿れ」。親鸞は、「自分がされていやなことは、他人にしない」。ユダヤ教では、「あなたにとって好ましくないことを、あなたの隣人に対してするな」。ヒンズー教では、「人が他人からしてもらいたくないと思ういかなることも、他人にしてはいけない」。イスラム教では、「自分が人から危害を受けたくなければ、誰にも危害を加えないことである」です。人間の根底に共通の心があるから、ロータリーは世界に広まったのではないのでしょうか。

決議 23- 34は、ロータリーの綱領（目的）にもとづくすべての活動に対する指針です。さらに、ロータリーの奉仕理念を現す唯一のドキュメントであります。この哲学は奉仕の哲学「超我の奉仕」であり、「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」と言う実践理論に基づくものである。とロータリーの奉仕理念を定義しています。また、奉仕するものは行動しなければならないこと、クラブの主体性を重視すること、社会奉仕プロジェクトの制限事項などが明記されております。

1927年オステンド国際大会で、奉仕活動を四大奉仕に分類することが承認され、1935年メキシコ大会で、6項目あった綱領が四大奉仕と結びついて 4項目となります。第 1条は「奉仕の機会として知り合いを広めること」（クラブ奉仕）。第 2条は「事業、職務の道徳的水準を高め、ロータリアン各自が職業を通じて社会に貢献すること」（職業奉仕）。第 3条は「個人生活、事業生活、社会生活に常に奉仕の理想を適用すること」（社会奉仕）。第 4条は「奉仕の理想に結ばれたロータリアンの交流を通して、国際間の理解と親善と平和を



推進すること」(国際奉仕)となります。綱領がロータリーの目的です。その目的を達成するために、ロータリアンとしていかにあるべきかの「行動の規範」が四つのテストです。ハーバート・J・テイラー氏が考案したものであります。彼が1932年破産に瀕していたアルミニウム会社の立直しを引受けた時に、この方式を考案してこれを再建のための経営方針とし、これによって見事に会社を立ち直らせたといわれています。会社再建の指針です。

今回で第6グループの公式訪問はすべて終了致しました。
ガバナーには色々心づかい有難う御座いました。
今後ともお体に気を付けてご活躍下さい。

以上

宇都宮陽北ロータリークラブ 公式訪問

- 11月25日(火曜日)
- 会場：ベルヴィ宇都宮

第3グループAガバナー補佐
高橋和夫



ガバナー公式訪問も最終段階に入ってきた11月25日(火)、宇都宮陽北ロータリークラブ 高山恵会長、長正英幹事、三井良春会長エレクト、西山穰副幹事、黒崎行雄副会長の出迎えを受け、午前10時30分より、ベルヴィ宇都宮 会議室に於いて、羽石光臣ガバナーのもと懇談会が行われ、クラブ会長より、クラブ運営現況報告及び今後の活動方針等の説明を受け、羽石光臣ガバナーより詳細にわたり丁寧な指導とクラブの自主性を重視したクラブ運営についての指示を頂きました。

また、12時30分より例会場に於いて、ロータリーの基本からクラブの取り組み姿勢に至るまでの卓話を頂き、充実した例会となり、意義深い公式訪問となりました。宇都宮陽北ロータリークラブ会員皆様の今後の活躍を期待して、報告と致します。

宇都宮北ロータリークラブ 公式訪問

- 11月27日(木曜日)
- 会場：宇都宮グランドホテル

第3グループAガバナー補佐
高橋和夫



2008年もあと1ヶ月余を残す11月27日(木)に、宇都宮北ロータリークラブの公式訪問日となり、午前10時30分に、馬上源市会長、田村吉幸幹事、二十二修次期会長、羽石光臣ガバナー同席のもと、午前10時50分より12時まで懇談会が行われ、馬上源市会長よりクラブ現況報告と運営及び今後の活動等の説明があり、羽石ガバナーから、各委員会活動から予算面に至る適切なご指導と大へん参考になるご意見等を頂きました。

12時30分より通常例会に入り、ガバナー卓話ではロータリーの誕生から現在に至るまでの基本的な考え方・取り組み方、そして今後のあるべき姿、効果的なクラブ運営等々と幅広いお話を頂き、大へん勉強になった公式訪問となりました。宇都宮北ロータリークラブの益々の発展を祈り、報告と致します。



(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ハイライトよねやま 105号★ 2008年 11月 12日発行

今月のトピックス

- 1 寄付金速報 ― 米山月間の結果 ―
- 2 2009学年度奨学金申し込み状況
- 3 米国在住の学友から 2年続けて 1,000ドルの寄付
- 4 ホームカミング制度で学友が続々と来日
- 5 中国の学生へ日本の長所を教えてください ― 2640地区米山学友―

1 寄付金速報 ― 米山月間の結果 ―

10月までの寄付金は、前年同期と比べて 2.2%減、約 1,180万円の減少となりました。普通寄付金が 0.1%減、特別寄付金が 3.7%減と 7カ月ぶりに前年同期比減となりました。

今月の寄付累計額 5億 2千万円は、2006年度以降 3カ年の中で一番少ない金額ではありましたが、この経済状況の中、学友や多くのロータリアンの方々からご寄付をいただき、ありがとうございました。上期も残り 2カ月を切りました。引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2 2009学年度奨学金申し込み状況

10月 15日に締め切られた 2009学年度の米山記念奨学金（学部・修士・博士課程奨学金、地区奨励奨学金）には、指定校から 1,427名の応募がありました。

申込者を国・地域別にみると、中国が 59.1%（前年度比+ 0.8%）、韓国 11.4%（▲ 0.3%）、台湾 6.0%（± 0.0%）、その他が 23.5%（▲ 0.4%）となり、課程別では、博士課程が 26.2%（▲ 4.7%）、修士課程 61.7%（+ 4.6%）、学部課程 10.9%（▲ 0.3%）でした。

なお、「クラブ支援奨学金」には 8地区 17クラブから応募がありました。また、「地区奨励奨学金」は 7地区 11校の指定校に対し、すべての指定校から計 23名の応募がありました。

11月 13日に当会事務局から各地区へ応募書類

を発送します。その後、11月下旬～ 1月下旬にかけて地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2月中旬には新規採用者 609名（2008年 11月現在）が決定します。

3 米国在住の学友から 2年続けて 1,000ドルの寄付

昨年 10月、アメリカから 1,000ドル（当時の為替レートで約 11万 2千円）の寄付を送ってくれた米山学友の張 虞安（チョウ・イゥアン）さん（中国／ 1998-2000／近畿大学大学院）が、今年も世話クラブの交野RC（第 2660地区）を通じて、1,000ドルを寄付してくれました。これで累計が 20万円を超え、第 2回米山功労者マルチプルとなります。昨年、「恩返しのために米山奨学会の寄付金を増やすのは、私が一生をかけて目標とすることの一つです」と語った張さん。今回の気持ちは次のように語ってくれました。

.....

【張さんからのコメント】

.....

アメリカに来て 8年、大学の研究室から民間の製薬会社に移り、知らず知らずのうちに人間のありきたりな欲求に従って働いていることがありました。例えば、金銭や昇格、永住ビザや車、美味しい食事や大きな家を得るためなどです。それらは、つかの間の幸せをもたらしてくれましたが、手に入れてしまえば次の幸せを得るまで、再び緊張や悲しみがやって来ました。

しかし今、私は途切れることのない充実感と幸せを感じています。それは、周囲のすべての人に対して奉仕の気持ちを意識することで得られています。他者への奉仕と、自分の目標に対



する努力によって、気持ちを高め、スムーズに前に進むことができるのです。

Service above Self! これは私にとって単なる言葉ではなく、精神そのものであり、幸せの源泉なのです。

4 ホームカミング制度で学友が続々と来日

ホームカミング制度は、今年度、新たに設立された学友の里帰り制度です。海外で活躍する学友を地区が招き、地区大会やクラブでその活躍を報告してもらうことにより、奨学事業の成果を多くのロータリアンに実感してもらうことを目的としています。

先月、第 2500地区（北海道東部）の招きで最初に来日した肖 寧（シャオ・ニン）さん（中国／2005-06／旭川 RC）は、四川省疾病対策センターの副所長として、四川省大地震発生後、被災地で感染症予防のための活動に尽力し、先頃、中国政府から表彰されたことを報告しました。

このほか、10月には、第 2750地区（東京都西南部）の招きで、韓国の日本語教育に功績を残し、旭日中授章を受章した李 賢起（イ・ヒョンギ）さん（韓国／1970-72／東京世田谷 RC）が来日。また、第 2710地区（広島県・山口県）では中国大連市の東北財経大学で教鞭を取り、大連市政府の政策顧問も務める劉 曉梅（リュウ・ショウマイ）さん（中国／1999-2001／広島西南 RC）を招へい。それぞれ、クラブ合同例会や地区大会などで活躍を披露するとともに、ロータリアンとの旧交を温めました。

11月以降も 6人の学友が来日して、地区大会などに参加します。帰国した米山学友の活躍に、ぜひ耳を傾けてください。

5 中国の学生へ日本の長所を教えてください ー 2640地区米山学友ー

中国で日本語教師として頑張っている米山学友の安 勇花さん（中国／2005-07／富田林 RC）から嬉しい便りが届きました。

私は今、吉林省延辺大学外国語学院日本語学科で、日本語教師をしています。今、何よりも気持ちよく感じられるのは、日本で学んだことをそのまま学生に伝えられることです。

日本に留学する前、私は吉林省の専門学校で日本語を教えていました。学生に日本語を教えながら一番自信がなかったのは、日本の文化・風習を教える時でした。まだ日本に行ったことのない私が教える知識は、あくまでも大学で学んだ知識であり、実体験で得たものではなかったのです。適切に教えられているかどうかさえわかりませんでした。

2000年に日本の地を踏んだときから、大好きな日本語・日本文化を肌で感じる事ができ、幸せでした。留学中は日本文化、風習を夢中で勉強しました。学業を終えたら国へ帰って教師の仕事をするつもりで、いろんな方面の知識も一生懸命に勉強しました。たくさんの日本人の友達を作り、日本人の特徴もわかるようになりました。これらはやはり、実際に留学してみないとわからないことです。中国の学生は愛国教育を受けつづけてきたため、日本人に対する偏見も多少は持っています。そんなとき私は、留学中にお世話になった皆さまや、ロータリーという団体があることなどを学生たちに紹介しながら、日本の良いところを教えています。それは、実体験したものなので、学生にも素直に伝わるようです。

日本に留学して良かったとつくづく思います。ことに、ロータリー米山奨学生になれたことを何よりも誇りに思っています。機会があれば、ロータリーでいただいたご恩恵を、自分のできる範囲で、助けの必要な人々に施したいと思っています。

【 財団法人ロータリー米山記念奨学会 】

事務局長 ／ 坂下博康
編集担当 ／ 野津・峯・大庭

■ TEL: 03-3434-8681 FAX: 03-3578-8281
■ 問い合わせメール: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
■ 米山記念奨学会ホームページ: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



第 2550地区 新入会員

よこ かわ めぐみ
横 川 恵

(栗野西方 RO)

社会福祉法人信徳会 特別養護老人ホーム栗野荘 施設長

入会年月日 平成 20年 7月 3日

 ロータリー精神に触れ、毎日嬉しく、元気に働かせて戴いています。感謝おお ぜき ひろ し
大 関 浩 司

(鹿沼 RO)

有限会社大関種苗園 代表取締役

入会年月日 平成 20年 8月 28日

 新たな、出会いに感動しております。さ とう よし いち
佐 藤 義 一

(小山東 RO)

株式会社藤工業

入会年月日 平成 20年 9月 19日

かの すえ よし お
彼 末 喜 雄

(那須 RO)

ホテル・フロラシオン那須 総支配人

入会年月日 平成 20年 10月 16日

 美しい自然の那須のためにお役に立つような活動したいと思います。おお つか しげ ひろ
大 塚 成 弘

(宇都宮陽北 RO)

株式会社直喜屋工業 電気部 常務取締役

入会年月日 平成 20年 11月 1日

すず き つとむ
鈴 木 勤

(鹿沼東 RO)

鈴木機械株式会社 専務取締役

入会年月日 平成 20年 11月 1日

あら い いさむ
新 井 勇

(足利 RO)

あさみ観光バス株式会社 代表取締役

入会年月日 平成 20年 11月 28日

 入会でき大変光栄に思います。諸先輩方のご指導よろしく願い申し上げます。なか み がわ たけし
中 見 川 健

(小山 RO)

足利小山信用金庫 小山営業部

入会年月日 平成 20年 12月 4日

 初めての経験となりますが、クラブの原点である奉仕の精神で努力いたします。

文庫通信 255号



このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 2007～2008年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	68,512	雇用保険料預り金	8,833
普 通 預 金	5,177,135	社会保険料預り金	149,445
定 期 預 金	7,000,000	負 債 合 計	158,278
現 預 金 合 計	12,245,647	正 味 財 産	
仮 払 金	876,300	次期繰越剰預金	12,963,669
合 計	13,121,947	合 計	13,121,947

(収支計算書)

収 入		支 出	
会 費 収 入	29,088,150	委 員 会 費	1,849,500
雑 収 入	272,478	業 務 費	8,600,353
		賃 貸 管 理 費	9,464,069
		人 件 費	7,623,322
		予 備 費	0
当 期 合 計	29,360,628	当 期 合 計	27,537,244
前期繰越収支差額	11,140,285	当 期 収 支 差 額	1,823,384
収入合計	40,500,913	次期繰越収支差額	12,963,669

【 ロータリー文庫 】

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
 TEL(03) 3433-6456 FAX(03) 3459-7506【 <http://www.rotary-bunko.gr.jp> 】
 開館 = 午前10時～午後5時 / 休館 = 土・日・祝祭日

【 国際ロータリー第 2550地区 11月会員増強・出席報告 】

区 分	クラブ名	出席率			会 員 数							
		例回数	今 月	平 均	前 月	今 月	入 会	退 会	通算増	通算減	増 減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	84.71	85.42	44	44	0	0	0	0	0	2
	黒 磯	4	96.00	98.80	45	46	0	0	1	0	1	2
	西 那 須 野	4	96.63	96.83	48	47	0	0	1	2	- 1	0
	黒 羽	4	97.22	96.39	17	18	1	0	1	0	1	1
	那 須	4	77.38	76.98	18	21	0	0	4	1	3	2
	塩 原	4	80.00	82.00	10	10	0	0	0	0	0	0
	大 田 原 中 央	4	83.50	75.42	20	20	0	0	1	1	0	1
第2グループ	烏 山	4	84.92	84.30	17	16	0	0	0	1	- 1	1
	氏 家	4	81.25	80.43	32	32	0	0	0	0	0	0
	矢 板	4	80.50	87.50	32	32	0	0	0	0	0	5
	馬 頭 小 川	3	90.90	88.60	21	22	0	0	1	0	1	0
	高 根 沢	4	68.00	79.24	19	18	0	0	0	1	- 1	0
第3グループA	宇 都 宮	4	67.00	72.16	94	100	0	0	8	2	6	0
	宇 都 宮 西	4	83.44	87.44	61	63	0	0	2	0	2	0
	宇 都 宮 北	5	80.60	75.72	57	56	0	0	0	1	- 1	0
	宇 都 宮 9 0	2	84.00	83.89	38	38	0	0	0	0	0	4
	宇 都 宮 陽 北	4	84.03	88.15	35	38	1	0	4	1	3	5
第3グループB	宇 都 宮 東	4	93.41	95.54	98	101	0	0	4	1	3	0
	宇 都 宮 南	4	73.74	73.11	56	57	0	0	1	0	1	0
	宇 都 宮 陽 東	4	74.40	74.44	44	46	0	0	2	0	2	1
	宇 都 宮 陽 南	4	76.00	76.76	18	25	1	0	7	0	7	4
第4グループ	真 岡	4	93.61	93.50	51	52	0	0	1	0	1	0
	益 子	4	89.40	90.16	34	34	0	0	0	0	0	0
	真 岡 西	4	90.34	94.98	47	47	0	0	0	0	0	10
	し も つ け	4	89.20	90.64	31	31	0	0	0	0	0	8
第5グループ	小 山	4	89.60	90.04	47	48	0	0	2	1	1	0
	小 山 南	4	97.22	98.89	18	19	0	0	1	0	1	2
	小 山 東	4	91.67	93.35	35	36	0	0	1	0	1	0
	小 山 北	4	74.00	78.96	25	27	0	0	2	0	2	0
	小 山 中 央	3	76.00	76.52	24	24	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃 木	4	77.10	80.73	48	48	0	0	0	0	0	0
	栃 木 西	4	82.17	83.32	42	42	0	0	0	0	0	0
	壬 生	4	65.48	78.49	21	21	0	0	0	0	0	2
	栃 木 南	4	84.30	90.72	34	34	0	0	0	0	0	5
第7グループ	日 光	3	66.03	78.02	28	27	0	0	0	1	- 1	5
	鹿 沼	4	88.10	92.35	72	73	0	0	1	0	1	1
	今 市	4	91.28	91.44	43	43	0	0	1	1	0	0
	鹿 沼 東	4	96.53	95.93	44	44	1	0	1	1	0	2
	粟 野 西 方	4	87.40	89.77	14	14	0	0	0	0	0	1
	鹿 沼 中 央	4	71.30	74.38	27	28	0	0	1	0	1	2
	今 市 き ぬ	4	91.67	93.66	28	30	0	0	2	0	2	1
第8グループ	足 利	4	74.77	73.55	46	49	1	1	4	1	3	0
	足 利 東	3	79.00	74.88	58	58	0	0	0	0	0	8
	足 利 西	4	74.98	74.88	14	14	0	0	0	0	0	0
	足 利 わ た ら せ	4	92.19	96.97	32	33	0	0	1	0	1	0
第9グループ	佐 野	2	92.00	89.33	53	56	0	0	3	0	3	0
	葛 生	4	85.30	91.34	39	39	0	0	0	0	0	0
	田 沼	4	94.69	91.87	34	34	0	1	1	1	0	0
	佐 野 東	4	86.96	81.52	23	23	0	0	0	0	0	0
	岩 舟	3	81.80	86.68	25	24	0	0	0	1	- 1	1
	5 0 R C		83.83	85.50	1861	1902	4	2	59	18	41	77